

みまもルータ(RT-MB01/RT-BB01) 簡易取扱説明書

開封～電源の投入

● 付属品の確認

以下の物が同梱されているかご確認ください。

- ✓ DC12V AC アダプタ
- ✓ CD-ROM (取扱説明書入り)
- ✓ 簡易取扱説明書 (本書)

● 動作中の LED 表示

前面の各 LED は以下の機能を表しています。

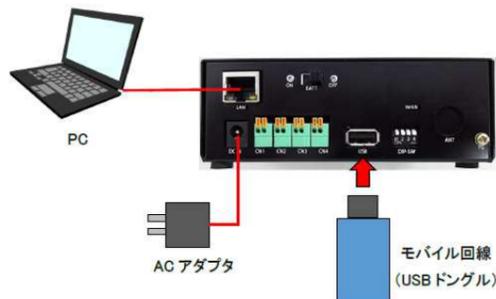


名称	用途
POW	電源が投入されるとLED(緑)が点灯します。 常時…点灯 異常時…消灯(電源断)
WAN	モバイル接続またはブロードバンド接続時、アクセスポイント またはISP接続が完了するとLED(緑)が点灯します。 常時…点灯 異常時…消灯(回線接続エラー)
NTP	NTPサーバに接続し時刻同期が完了するとLED(緑)が 点灯します。 常時…点灯 異常時…消灯(時刻同期エラー)
ALIVE	死活監視を行っている機器から応答がなかった場合に LED(緑)が点灯します。 常時…消灯 異常時…点灯(死活監視で異常検知)
R_ERR	機器よりシステムエラー信号(接点)が入力された場合にLED(緑)が 点灯します。 常時…消灯 異常時…点灯(システムエラー検知)
EXT	使用しません。

● 接続図

以下のように周辺機器を本機へ接続してください。

【RT-MB01 の場合】



【RT-BB01 の場合】



● 起動

電源を入れる前に…

RT-MB01 は USB 端子にモバイル回線(USB ドングル)

RT-BB01 は WAN ポートに光終端装置

を接続してください。

AC アダプタを挿し、約 30 秒で各ランプが点灯し起動完了となります。

起動後、背面の「BATT」と書かれたスイッチを ON にしてください。



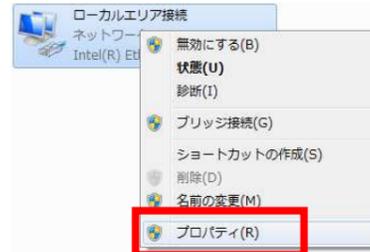
WEB 設定画面の表示

● PC のアドレス設定

みまもルータにアクセスする PC の IP アドレス設定をおこないます。

※ 本書では Windows 7 での設定手順を記載します。

1. スタート>コントロールパネル>ネットワークとインターネット>ネットワークと共有センターの順に開きます。
2. 「アダプターの設定の変更」を開き、ローカルエリア接続の項目を右クリックし、プロパティを開きます。



3. 「インターネットプロトコルバージョン 4」を選び「プロパティ」を開きます。



4. 「次の IP アドレスを使う」にチェックを入れ各項目に数値を入力します。
※ ネットワーク内にみまもルータを追加する場合、必ずネットワーク管理者の確認をとってください。

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 0 . 26

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 . 168 . 0 . 200

IP アドレス: 192.168.0.xx (xx は 2~254 の数字)
サブネットマスク: 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ: 192.168.0.1
優先 DNS サーバー: 192.168.0.1
代替 DNS サーバー: 空白

5. 設定完了後、OK をクリックしウィンドウを全て閉じます。

● WEB 設定画面の表示

みまもルータは PC ブラウザで設定の変更等をおこないます。

※ 本書では Internet Explorer 11 での手順を記載します。

1. Internet Explorer 11 を起動し、アドレスバーに 192.168.0.1 を入力し、検索をおこないます。(工場出荷時の IP アドレスは 192.168.0.1 です。)



2. ユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。
※ 工場出荷時設定は以下の通りです
ユーザー名: root
パスワード: ADMIN1234



正しく入力されている場合、本機の設定画面が表示されます。



みまもルータ(RT-MB01/RT-BB01) 簡易取扱説明書

インターネット接続の設定

1. WEB設定画面の「ネットワークの設定」を開いてください。



2. 「WAN側の設定」の下記設定をおこなってください。

【RT-MB01 の場合】

設定項目	設定値
電話番号	*99***1#
ユーザID	使用するモバイルデータ通信カードが指定する値 ※1
パスワード	使用するモバイルデータ通信カードが指定する値 ※1

※1 …使用するモバイルデータ通信カードの契約書等で事前にご確認ください。

【RT-BB01 の場合】

設定項目	設定値
電話番号	未入力(空白)
ユーザID	プロバイダから提供された値 ※2
パスワード	プロバイダから提供された値 ※2

※2 …プロバイダ(ISP)の契約書等でご確認ください。

3. 画面下部の「設定」をクリックしてください。

メール送信の設定

1. WEB設定画面の「メール送信の設定」を開いてください。



2. 「メールサーバの設定」の下記設定をしてください。

設定項目	設定値
メールサーバ	使用するメールサーバのIPアドレス(またはドメイン)を入力します。
ポート番号	メールサーバ指定のSMTPポートを指定します。(587、25等)

設定項目	設定値
SMTP認証	メールサーバがメール送信に認証を必要とする場合は「する」を選択してください。
ユーザID	メールサーバから提供されたユーザIDを入力してください。
パスワード	メールサーバから提供されたパスワードを入力してください。
送信元メールアドレス	メールサーバから提供されたメールアドレスを入力してください。

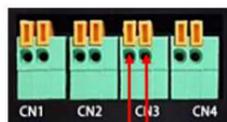
3. 「イベントメールの宛先設定」に下記設定をしてください。

設定項目	設定値
メールアドレス1~5	イベントメールの送信先のメールアドレスを入力します。

4. 画面下部の「設定」をクリックしてください。

接点による異常検知をおこなう

1. みまもルータと監視対象の機器の接点を下記のように2芯ケーブルで接続してください。



※ 監視対象の機器には、障害発生時に N/O で接点出力をおこなう設定をしてください。

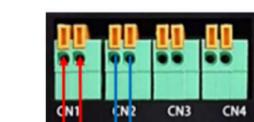
2. WEB設定画面の「外部入出力の設定」を開いてください。
3. 「アラーム入力の設定」の下記設定をしてください。

設定項目	設定値
接点入力	「使用する」に設定してください。
継続時間	設定した値(秒)未満の接点ONを無視します。
コメント	送信するイベントメールにコメントを付けることができます。
復帰メール	送信する: 接点ON→OFFになった際にメールを送信します。 送信しない: 接点ON→OFFになってもメールを送信しません。

4. 画面下部の「設定」をクリックしてください。

外部入出力による死活監視をおこなう

1. みまもルータと監視対象の機器の接点を下記のように2芯ケーブルで接続してください。



※監視対象の機器には、「接点入力(N/O)がONになれば、即座(1秒未満)に接点出力(N/O)をONにする」設定をしてください。

2. WEB設定画面の「外部入出力の設定」を開いてください。
3. 「外部入出力による死活監視の設定」の下記設定をおこなってください

設定項目	設定値
外部入出力による死活監視	「する」に設定してください。

4. 画面下部の「設定」をクリックしてください。

Ping 応答による死活監視をおこなう

1. みまもルータと監視対象の機器の Ethernet ポートを LAN ケーブルで接続してください。(機器とみまもルータを1対1で接続する場合は、先にWEB設定をおこなった後、PCを抜いて接続してください。)



※ 監視対象の機器には、Ping応答を有効にする設定をしてください。

2. WEB設定画面の「Ping監視の設定」を開いてください。
3. 「pingによる死活監視の設定」の下記設定をしてください。

設定項目	設定値
pingによる死活監視	「する」に設定してください。
監視対象のIPアドレス1~5	監視対象の機器のIPアドレスを入力します。 最大5台まで登録できます。(2台以上監視する際はスイッチングHUBが必要となります。)

4. 画面下部の「設定」をクリックしてください。

設定の適用(再起動)

各設定の変更後は、設定反映の為必ずみまもルータを再起動する必要があります。以下の手順で再起動を行ってください。

1. 本機設定画面左の「再起動」をクリックしてください。

再起動

2. 「再起動しますか?」というメッセージが表示されるので、[OK] を選択してください。
3. 自動的に再起動が開始し、完了後、設定値が反映されます。

注意: 各種設定の調整後は、必ず反映手順をおこなってください。